



NPO法人
鞆まちづくり工房

NEWSLETTER 第3号

発行 / 2004. 8. 10
NPO法人 鞆まちづくり工房
〒720-0201
広島県福山市鞆町鞆850-1
TEL/FAX : 084-982-0535
e-mail : npo-tomo@vesta.dti.ne.jp
HP : http://www.vesta.dti.ne.jp/
~npo-tomo/

『竜馬ゆかりの町家』再生！

経過報告

○海を越えて支援！

AMEX から 10万ドル！

あのアメリカンエクスプレス社から、この事業に対し10万ドルの支援金が頂ける事が決まりました。！！しかし、なぜ今回こういうことになったのかと言いますと…

本部をニューヨークに置き、世界中の文化的・歴史的な遺産を守るために活動しているワールドモニュメント財団(WMF)。この財団が行う、ワールドモニュメントウォッチ(WMW)というプログラムの中に、‘The Most endangered site list 100’ というものがあります。これは、世界の中で最も危機に瀕する遺産を2年に1度、100箇所選び、世界に警告を発信し、関心を高め、遺産を保護するための活動を行うというものです。この100箇所の中に、『港町鞆の浦』も、開発計画により万葉から続く歴史的な港町が破壊されようとしている、という理由から選定されています。そして、このWMWプログラムの大きなスポンサーとなっているのが、アメリカンエクスプレス社なのです。

○‘鞆・Heiwa Architect 5’誕生！

「とも・ヘイワ アーキテクト ファイブ」と読みます。今回の修復工事を手掛けてくれる、ボランティア精神溢れる技術者集団です。現在、18業種の方々(今後も増えてくると思いますが)、この竜馬ゆかりの町家改修にかかわって下さっています。



誕生した“鞆・Heiwa Architect 5”

今後の工事スケジュールは、1期工事：掃除→解体→建直し→基礎補強→根継ぎ・傷んだ部分の取替・補修・補強→瓦の葺き替え→床組みの改修→壁・天井の改修→建具・襖・畳の改修。
2期工事：同上 という手順になるそうです。

○建物内部一般公開

7月3(土)、4(日) 解体工事の前に、みなさんに建物内部の現状を公開し、建物の修復や町並み保存に関心を持って頂ければ、という思いで企画しました。

2日間で約300人の方が見学にお越し下さり、募金も5万円ほど集まりました。

「外からでは、建物がこんなに痛んでいるというのがわからなかった」「これがきれいに修復される姿が現状からでは想像できない、大変ですね～」という感想が多く出ました。当日は暑い中、お越しくださり本当にありがとうございました。どんな姿に生まれ変わるのでしょうか！



○設計コンペ開催

たくさんの方から広くより良いアイデアを頂き、また建築に携わる方々に関心を持って頂きたいとの思いから設計コンペを開催致しました。短い募集期間にもかかわらず、40組の方がエントリー、最終的には27作品が提出されました。その中から優秀賞3組、選外佳作2組が選ばれました。現在「鞆だち情報交差点『四ツ角』」や、まちづくり工房HP上で作品紹介中です。

ご参加くださった皆様、審査員の先生方、ご協力ありがとうございました。

募集期間：2月16日 ～ 3月31日

審査日：4月15日

審査委員

委員長：池田武邦(日本設計名誉会長)

委員：松本静夫(福山大学工学部建築学科教授)

三浦正幸(広島大学文学部

文化財研究室教授)

ナシー・フィンレイ(東北大学大学院

工学研究科・建築学専攻 助教授)

松居秀子(NPO法人鞆まちづくり工房代表)

受賞者

優秀賞

・伊藤正三建築設計室(伊藤正三)

・アトリエ10(小野 泰, 井上 誠, 河村香織,
名越吉彦, 下香川泰彦, 端場敦思)

・西村祐人(明石高専建築学科)

選外佳作

・BANANA INTERNATIONAL

(西村創, 原田貴嗣, 碓井亮, 合田喜賢, 張榮晋)

・ISSEY STUDIO(杉原一正)

鞆学校2003

‘みんなで作ろう空き家で情報交差点！’

『鞆だち情報交差点『四ツ角』』

完成です！！

一年を費やし空き家再生に皆で取り組んだ、あの四ツ角の‘和多店’
が多くの皆様のご協力を頂き遂に、遂に完成いたしました！

2004年3月21日 和多店完成記念式典を開催いたしました。

式典には、家主さん、大工さん、そして今回の事業はH&Cコミュニティ財団の助成を受けたのですが同財団の方(乾杯の音頭ありがとうございました)、ワークショップを2回担当し和多店再生過程記録パネルも作成してくれた東大大学院都市デザイン研有志のみなさん、そしてもちろん一年間一緒に作業をしてくれた鞆学校の生徒さん達などなど…本当に多くの方がご出席下さいました。この一年間のワークショップや改修作業風景を記録した感動のビデオ「四ツ角再生のあしあと」の上映や、記念の種まき、そして一般公募より選ばれた建て物の新しい愛称&看板のお披露目をいたしました。



現在の「四ツ角」

一年を振り返ると、みんなで出来るところは手作りで…というのは簡単なことじゃないなあというのが身にしみました。しかし、ベンガラ



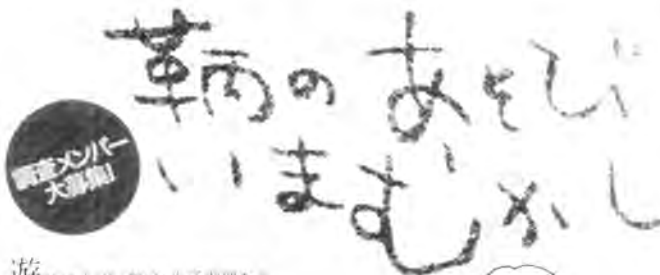
塗りや、漆喰壁を自分達で塗れるなんて、本当に良い経験ができたと思います。提供してくださった家主さんに感謝！協力してくれた皆々様に感謝です！！

.....

現在、'鞆だち情報交差点四ツ角'は、午前10時から午後17時(最近日は長いのでもうちょっと長め)まで開いており、観光案内地図やお店などのパンフレット、イベントのチラシ、鞆関係の雑誌などを置いています。地元の方にも気軽に使って頂けるのではというご近所の方の発案で、本のリサイクルコーナーも設けており、と思います。最近、ご近所のどなたかがいつもきれいな花を活けてくれているんです。本当にうれしいです！ますます、皆さんに利用してかわいがって頂ける空間となるよう、今年度は、いろいろな活用を試してみたいと思っていますので、「こんな事に使ってみては!？」というアイデアがございましたら、どうぞご提案ください！

最後に、'鞆学校2003'関係者の皆様、本当にありがとうございました！お疲れ様でした！！

ともに学ぼう鞆学校2004 ...放課後...
遊びから“まち”が見えてくる。



遊 びは 子供・知能・生活習慣など、
さまざまな文化を築き上げています。
今年も鞆学校2004は「遊び」から
まちをいまむかしをめぐりながら、
まちづくりの楽しさを伝えること、
みなさんで考えてみましょう。
遊びを通して、
こどもたちの未来を
築いていきましょう。



お問い合わせはお気軽に

☎ 084-982-0535

●e-mailでもOKです。

npo-tomo@vesta.dti.ne.jp



愛称が書かれた看板を掛け、完成を祝う鞆まちづくり工房のメンバーたち

鞆だち情報交差点四ツ角

愛称決まりオープン

空き家改修
観光拠点に

福山市鞆町の空き家を活用した観光情報拠点が二十一日、オープンし、同所で記念式典があった。約一年かけて再生させた地元の特定非営利活動法人(NPO法人)「鞆まちづくり工房」メンバーたちが、鞆だち情報交差点「四ツ角」の愛称を披露し、完成を祝った。

式典には同工房の松居秀子代表や、空き家を無償提供した川上知里さん、同市加茂町、ボランティアスタッフら約二十人

が出席した。松居代表は「自由な発想で自由に使うてもらいたい。地域の期待を述べた。愛称は市民から公募し、寄せられた二十点余りの中から選んだ。一九五八年に建てられた同所が、四つ角にある雑貨店として、約十五年前まで住民に親しまれていたことなどから採用した。愛称を書き入れた木製の看板も外壁に掛けた。木造二階建て延べ約七平方分の一階部分を、約百万円かけて整備した。完成までの過程をパネル展示し、鞆町に関する書籍や観光パンフレットなどを置いている。要員は配置せず、年中無休。午前十時から日没まで利用できる。希望者は同工房☎084(982)0535。



【空家バンク 経過報告】

○パンフレット完成！

今年から本格的な活動を開始した空家バンクチームでは、空家バンクの簡単なしくみを載せたパンフレットを完成させました。また、町並み保存予定地区を中心に空家の場所と家主を探す調査を行いました。今後も空家調査を続行しながら、空家バンクに登録してくれる家主の方の募集と、空家に住みたいという方の募集を進めていきたいと思っています。

鞆 まちづくり工房は、年々増える空家の一つずつでも減らしていこう！そして人の声が響く元気なまちを作ろう！と「空家バンク」を設立しました。空家バンクは、空家を貸したい人と借りたい人をつなぐ仕事をします。

鞆の浦 空家バンクのしくみ

貸したい方へ

1. 空家バンクへ登録してください

登録用紙への記入をお願いします。
登録は毎年更新します。

2. HPで空家の情報を公開します

HPで流す情報は、築年数、建物の形態、修繕の程度などです。

3. NPOが借りたい人を紹介します

借りたい人が見つかり次第、NPO事務局からその旨を連絡します。交渉する意思があるかどうかを教えてください。(意思があれば4へ)

4. 借りたい人から連絡があります

交渉の日程などを決めてください。

5. 借りたい人と交渉してください

借りたい方へ

1. 空家バンクへ登録してください

登録用紙へ記入するとともに登録費(賛助会員費:年間2,400円)を支払ってください。登録は毎年更新します。

2. 空家の情報を提供します

NPOから空家の情報および鞆のまちづくり情報を提供します。

3. 気に入った物件があればNPO事務局に連絡してください

NPOスタッフが物件を案内します。

4. 家主を紹介します

借りたい物件が見つかり次第、NPO事務局が家主へその旨を連絡します。家主の承諾を得て、家主の連絡先をお伝えします。

5. 家主と交渉してください



交渉成立

- 交渉成立後は両者の登録を解除します。ただし、登録料は返還しません。
- 賃貸者については交渉成立後、自動的にNPO鞆まちづくり工房の賛助会員(年間2,400円)となっていただきます。
- 空家バンクについての問い合わせは、NPO事務局までお願いします。

2004年度事業計画

本来事業

・「鞆学校2004」の開催

町を教科書に、体感する事を通してまちづくりを考えるワークショップ「鞆学校」。2004年度は、NPO事業の一つでもある「高齢者聞き取り調査」、その中でも‘遊び’の部分にテーマを絞って聞き取り調査をしていきます。

7月中～：調査に協力してくれる参加者募集

※随時参加者は募集しています！

8月1日：第1回ミーティング

(聞き取りチームを決めます)

8月上旬：聞き取り調査開始

その後、だいたい月1回のペースで、調査と報告ミーティングを繰り返していきます。来年3月上旬にはまとめ作業にかかり、冊子など何らかの形に残してゆきます。どのようなものが出来上がるかは…請うご期待！

・鞆フェスタ2004

昨年、一作年と続けている鞆港をライトアップするイベント。歴史的港湾鞆港の姿を浮かび上がらせ、新しい空間の創出をめざします。今年は、8月7日(土)、子どもたちや近所の方を集めてのランタン作り、巨大スクリーンを使ったの野外映画上映なども同時に行いました。



手作りペットボトルランタン教室

・いろは丸研究

坂本竜馬が乗船し鞆沖で沈没した「いろは丸」について、想像図に留まっていた真実の姿を内外の海事資料を基に、弓削商船と共同で明らか

にしていきます。

・空家バンクの創設

重要伝統的建造物群保存予定地区を中心に、空家の場所を再確認しながら家主の連絡先も調査します。家主には空家バンク登録への勧誘をし、賃貸希望者へはホームページやメール等によって情報を発信し、空家問題の解消を目指してゆきます。

・‘情報交差点四つ角’の運営

今年度は、「鞆学校2003」の活動で改修し、情報発信・交流の場としてオープンした‘情報交差点四つ角’の幅広い活用と中身の充実を目指します。例えば、NPO・鞆学校の今までの活動や今年度の活動情報、東大・日大などの学生たちによる鞆に関わる活動成果の展示などの情報を、地域住民や観光客といったより多くの人に発信していきます。また、地域イベント情報のお知らせや、絵画・手芸などの作品の展示、バザーなど、多くの方に気軽に利用して頂ける場所になるよう運営方法を考えてゆきます。

・「龍馬ゆかりの町家」の保存・修復・運営

今年度は、8月より修復工事に着工し、翌年春のオープンを目指します。修復工事にあたってくれるのは、この度の改修のために集まって下さった市内外の職人・業者さんによる特別チーム「鞆・HEIWA ARCHITECTS」。コンペ受賞作品などのアイデアを取り入れつつ、江戸期の姿に甦らせ、かつ旅籠として活用してゆきます。また完成後は、鞆まちづくり工房の事務局をこちらに移転する予定です。

・港町ネットワーク

4月18日(日)、港町ネットワーク・瀬戸内「第1回総会」が尾道で開催されました。その会では、正式に会則と役員・会員が決定し、鞆まちづくり工房代表の松居秀子は、当ネットワーク副代表に選任されました。私達、鞆まちづくり工房は団体会員となりました。他にも『嶋屋友の会』(兵庫県室津)・ゆげ女性塾(愛媛県弓削町)・

(6ページへ)



収益事業

・地元産品の販売

またまた新しくなって、とうとう完成！
“保命酒薬味入りケーキ”「竜馬の忘れ物」
保命酒と薬味がふんだんに入ったあの保命
酒ケーキが、箱も新たにさらに肉厚になっ
て新登場！ お手軽な5個入り（750
円）とお得な10個入り（1,350円）
の各詰め合わせが出来ました。鞆でしか手
に入らない逸品です。お土産にぜひ！



保命酒、保命酒ケーキ、竜馬Tシャツを販売。収益は、竜馬ゆかりの町家改修費にも使用されます。事務局、鞆の保命酒屋の他、市内外の店舗にも販売協力をお願いしています。

（5ページから続く）

尾道市世界遺産推進課・広島平和貢献ネットワーク協議会、そして個人会員も瀬戸内各地から集まり、情報交換・交流・学習などを通して瀬戸内海間の関わりを深めていきます。

また、7月25・26日（日・月）の2日間、兵庫県室津で、新しい瀬戸内海づくりについて考える「港町ネットワーク・瀬戸内 室津大会〈瀬戸内海を語ろう〉」が開催されました。室津に伝わる港町ならではの祭りに興じながら、瀬戸内海に関する基調講演やシンポジウムに参加。大会に合わせて開かれた幹事会では、今後HPを作る予定や、前回総会で決定した人事をそのまま引き継ぐことなど話し合いました。



「竜馬T-shirts」

「竜馬ゆかりの町家」の保存修復事業を支援するために作られたオリジナルTシャツです。色は白・黒の二色で、Tシャツの背面襟下には、坂本竜馬の家紋が贅沢な刺繍で施されています。サイズは男女兼用のS・M・Lと3L（黒のみ）、一枚2,650円です。涼しく快適で洗濯にも強い、非常によい生地が使用されています。このTシャツの売り上げは、保存修復工事の費用に活用させていただきます。

“竜馬ゆかりの町家” 再生募金受付中！！

いよいよ改修工事に入る竜馬ゆかりの町家。改修費用は5000万円と見込まれており、アメックスからの支援金、皆様からの募金、関連グッズの売上金などを合わせてもまだまだ資金不足の状態です。今後も引き続き、募金活動を行っていきますので、更なるご支援をよろしくお願いいたします！！

編集後記

○今年の挨拶の定番は「暑いですね」。編集をしてもあつい！日本は、既に亜熱帯ですかね。海水浴に行きたい。鞆はいいよ。(む)